

# 江津市 分庁舎給湯室から煙

パソコン  
なくなる IH調理器に細工

23日午前2時ごろ、江津市江津町の市役所分庁舎で火災報知機が鳴り、駆け付けた市役所当直員

が1階給湯室から煙が出ているのを見つけ消し止めた。江津署は、1階裏口のドアのガラスが割られ、パソコンなどがなくなっていることから、何者かが侵入し火をつけた可能性があるとみて捜査。市役所周辺では、同

市によると、分庁舎は鉄骨2階建て。都市計画課や農林商工課などが入る。22日午後9時45分に職員が鍵をかけて退庁し、同日時に当直員が見回ったときには異常はなかった。

同市が23日夕までに確認したところ、分庁舎1階の都市計画課、管財課でノートパソコン3台、デジタルカメラ4台、ICレコーダー1台などがなくなっていた。

また、同日朝出勤した職員が同庁舎近くの車庫に段ボール箱1箱が置いてあるのを発見。中から同庁舎から持ち出されたとみられるノートパソコン1台が見つかった。

市役所周辺では、1月に市職員共済会館が全焼し、保管されていた同共済会の金庫が盗難に遭う事件が発生。さらに2月から3月にかけて、福祉分室のドアのガラスが2度割られており、同市総務課の藤田和雄課長は「防犯カメラの設置などを検討したい」と話した。

たほか、福祉分室のガラスが割られる事件が続いており、関連を調べている。

煙が出ていたのは給湯室の電磁誘導加熱(IH)

式調理器で、電源が入った状態。調理器の上には分庁舎1階の電算室にあったスベアの電球が置かれた。金属でできた電球のねじ込み部分を通して熱が伝わるように細工された上にタオルがかぶせてあり、このタオルが黒こげになり煙が出たという。

同市が23日夕までに確認したところ、分庁舎1階の都市計画課、管財課

でノートパソコン3台、デジタルカメラ4台、ICレコーダー1台などがなくなっていた。

また、同日朝出勤した職員が同庁舎近くの車庫に段ボール箱1箱が置いてあるのを発見。中から同庁舎から持ち出されたとみられるノートパソコン1台が見つかった。



ガラスが割られた江津市役所分庁舎の裏口—同市江津町

